

日本語サークル文化部

親子オリエンテーリングのご報告

2006年12月16日、日本語サークル文化部の活動として、サファパークにて「親子オリエンテーリング」を開催しました。この冬は雨が多かったのですが、当日、外でのイベントが予定通り出来るのか心配だったのですが、幸い天候にも恵まれ、青空の元、70人の子ども達とその家族が参加してくれました。

う〜ん、次はどうする???



このオリエンテーリングは、干支・十二支にちなんだ六つのポイントを巡るものです。まず、日本語サークルに通う子ども達により「学習発表」が行われました。その後、各家族ごとにグループで公園内散策に出発。みなさん、地図とシール台紙を片手に各ポイントを探して歩きました。



さあ、歩くぞ! 歩くぞ!



何が釣れるかな?

一番目のポイントでは、2007年の干支にちなみ「いのししバック作り」を楽しみました。次のポイントでは、ウサギさんに餌をあげるため、「体を動かすゲーム」にチャレンジ。そして「干支の折り紙釣り」を。この折り紙は作り方解説とにらめっこしながら、お母さん方が一生懸命折ってくれたもので、ちゃんと十二種類の動物がいましたよ!



いろんなゲームに挑戦!



スプーンでウサギさんの大好物のにんじんを運びます。



なぞなぞは謎!?

サファパークで一番高い丘をズンズン登っていくと、「干支にちなんだクイズ・なぞなぞ」のコーナーが待っていました。小さい子向けの「トンネルくぐり」も設置。みんなそろそろ歩き疲れたかな? ということで、ジュースのおまけも貰ったら、こんどはお猿さんになった気分で「バナナ?!」のポップコーンタワーに上ろう! というポイントが。最後はゴールしたところで、「親子で記念撮影」& 中高校生ボランティアによる「ヘナで十二支を描くよ!」というコーナーまでありました。



大人気のヘナ...行列です



次は何だあ?と思わずかけ足



こんな感じ!

参加されたみなさんがコースを一周するのに、時間が結構かかるかも…と考えていた文化部初の大掛かり外企画だったのですが、意外や意外、あっという間にゴールに帰ってきた子どもも。「暑さ」問題で、半年間は外で遊ぶのが難くなるドバイ。このように外を歩きながら、日本の文化について親子で身近に感じてもらえる機会はなかなかなかったと思います。たくさんの方が参加してくれて、たくさんのボランティアが手伝ってくれて、出来たイベントでもありました。ありがとうございました。

ハイ、笑って！親子で記念撮影



日本から遠く離れたドバイで、日本の文化・季節ならではの行事を体験することはとても難しいものです。私達日本語サークルでは、ボランティア活動によって、週一回の日本語学習と、年間数回、季節に応じたイベントを行っています。興味のある子ども達は、是非、参加していただけたらと思っています。日本語サークルのHPも出来ましたので、詳しい活動内容についてはぜひ下記HPをご覧ください。また、特にこういったイベントには、沢山の方に参加していただけたら嬉しいです。文化部では、「日本」をドバイで暮らす子ども達に少しでも身近に感じさせてあげたいと思っています。みなさまの積極的な参加を歓迎します。こういったイベントを企画・運営してみたい、子どもと一緒に楽しく遊ぶのが好き、クラフト作成の手伝いをやってみたい、などボランティア活動に興味・関心のある方も、是非、ご連絡下さいね。

日本語サークル文化部 辻本知恵

日本語サークルへの問い合わせ URL <http://dxbnihongocircle.nomaki.jp/>
 E-mail nihongocircle@gmail.com (担当:世山・福田)
 イベントへの問い合わせ URL <http://minnadeyarouga.aikotoba.jp/>
 E-mail yaruzoevent@gmail.com (担当:辻本)



最後は…日本語サークルのクラス発表の様子です。幼稚園のクラスは十二支の冠を作り、十二種の動物の名前を発表。小学1～2年生のクラスは十二支の由来のお話を寸劇仕立てに披露。そして、小学3～6年生のクラスは、ラップのメロディに合わせて、干支占い?!をしてくれました。毎週日曜の夕方(4月からは土曜日の午前中になります) Emirates International School 内で、みんなで仲良く楽しく、日本語を勉強中です！